



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月31日

上場会社名 株式会社イチネンホールディングス 上場取引所 東・大  
 コード番号 9619 URL <http://www.ichinenhd.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 雅史  
 問合せ先責任者 (役職名) 社長室長 (氏名) 井本 久子 TEL 06-6309-7890  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	12,308	5.5	975	18.5	916	21.8	492	11.9
24年3月期第1四半期	11,662	△1.0	823	43.8	752	55.8	439	59.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 469百万円 (3.2%) 24年3月期第1四半期 454百万円 (122.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	19.57	—
24年3月期第1四半期	17.49	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	77,025	14,814	19.2	588.61
24年3月期	75,382	14,571	19.3	578.96

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 14,805百万円 24年3月期 14,562百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,030	1.5	1,820	△3.6	1,680	△3.7	890	△17.6	35.38
通期	49,000	2.6	4,000	2.7	3,700	4.0	2,000	—	79.51

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 5「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期1Q	25,163,727株	24年3月期	25,163,727株
25年3月期1Q	10,877株	24年3月期	10,877株
25年3月期1Q	25,152,850株	24年3月期1Q	25,152,903株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	5
(4) 追加情報 .....	5
3. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
(6) セグメント情報等 .....	12
4. その他 .....	13
(1) 株式取得に関する株式譲渡契約締結 .....	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(2012年4月1日～2012年6月30日)におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興関連需要などから堅調に推移するものの、欧州諸国における債務問題による世界的な景気減速懸念など、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、株式会社イチネンホールディングスを純粋持株会社とし、傘下の各事業会社が独立経営を進めながら、グループ一体経営を推進しております。

現在、「リース事業」、「自動車メンテナンス受託事業」、「燃料販売事業」、「ケミカル事業」、「パーキング事業」の5つの事業を展開しており、「カーシェアリング事業」にも参入しております。

当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、123億8百万円(対前年同期比5.5%増)、営業利益は9億75百万円(対前年同期比18.5%増)、経常利益は9億16百万円(対前年同期比21.8%増)、四半期純利益は4億92百万円(対前年同期比11.9%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、下記のセグメント別売上高は、内部売上高消去前の金額であります。

#### <リース事業>

リース事業におきましては、中小規模の企業を中心にリース化の進んでいない車両需要先をターゲットに新規販売を積極的に行いリース契約の増加に努め、既存顧客との取引深耕にも注力いたしました。また、依然としてリース契約車両は小型化傾向にありますが、エコカー補助金による新車入替効果もあり、契約台数が順調に伸びました。

この結果、2012年6月末現在リース契約台数は58,317台(対前期末比324台増)となり、リース契約高は61億35百万円(対前年同期比43.6%増)、リース未経過契約残高は455億72百万円(対前期末比1.7%増)となりました。

損益面では、低年式・走行過多車両の入替を促進し、メンテナンスコストの抑制に注力し、採算販売の徹底により売上総利益率の改善に取り組んでまいりました。この結果、売上高は58億46百万円(対前年同期比4.3%増)、セグメント利益は3億57百万円(対前年同期比15.9%増)となりました。

なお、2011年1月より参入いたしましたカーシェアリング事業については、早期に軌道に乗せることを目指し、会員獲得に努めております。

#### <自動車メンテナンス受託事業>

自動車メンテナンス受託事業におきましては、当社グループ独自の強みである高点検率、営業品質を追求しながら、契約台数、契約残高の増加に努めてまいりました。また、メンテナンスコストの増加要因となる低年式・走行過多車両の入替を促進し、メンテナンスコストの抑制に注力し、不採算契約の改善並びに走行距離に応じた料金設定を行い、収益向上に努めてまいりました。

この結果、メンテナンス受託契約高は15億31百万円(対前年同期比26.4%増)、メンテナンス未経過契約残高は67億35百万円(対前期末比5.3%増)となりました。

損益面では、引き続き徹底した不採算取引の改善を行いました。また、中古自動車の販売数量は堅調に推移いたしましたが、エコカー補助金の影響により中古車市場の相場下落の影響を受けました。この結果、売上高は20億24百万円(対前年同期比4.9%増)、セグメント利益は87百万円(対前年同期比8.6%減)となりました。

#### <燃料販売事業>

燃料販売事業におきましては、主力である自動車用燃料給油カードは、付加価値の高いサービスを顧客に提供し、他社との差別化を図ることにより、新規顧客獲得並びに販売数量の確保に注力いたしました。

損益面では、自動車用燃料給油カードの販売価格の調整を適時・適切に実施し、取引先との取引内容の改善に取り組んでまいりました。

この結果、売上高は6億83百万円(対前年同期比0.4%増)、セグメント利益は2億29百万円(対前年同期比28.9%増)となりました。

<ケミカル事業>

ケミカル事業におきましては、工業薬品関連では、主力製品の燃料添加剤及び船舶関係の燃料添加剤の販売数量は前年同期比で増加となりました。また、化学品関連では、防水型携帯電話部品関連でスマートフォン向けの受注台数がやや減少しましたが、機械工具商向け化学品やホームセンター等で販売される個人向け自動車ケミカル製品等は好調に推移いたしました。

この結果、売上高は26億45百万円（対前年同期比3.6%増）、セグメント利益は1億55百万円（対前年同期比34.8%増）となりました。

<パーキング事業>

パーキング事業におきましては、中長期的に安定した収益基盤を築くため、更なる駐車場数の拡大と引き続き不採算駐車場の採算改善を行い、駐車場個々の収益向上に努めてまいりました。

この結果、2012年6月末現在駐車場管理件数は642件（対前期末比21件増）、管理台数は16,426台（対前期末比316台増）となりました。

損益面では、既存駐車場の収益改善策として、周辺店舗への駐車チケットの販売、月極契約の募集や駐車料金の見直し等、売上拡大策を講じるとともに、運営コストの低減を図ってまいりました。また、新規駐車場が堅調に増加いたしました。

この結果、売上高は9億19百万円（対前年同期比6.1%増）、セグメント利益は79百万円（対前年同期比7.4%増）となりました。

<その他>

その他におきましては、卸売自動車用品の販売高が好調に推移いたしました。また、保険等も安定した収益を確保いたしました。

この結果、売上高は3億10百万円（前年同期は1億42百万円の売上高）、セグメント利益は63百万円（対前年同期比30.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

<資産の状況>

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は315億39百万円となり、前連結会計年度末残高310億84百万円と比べて4億54百万円増加いたしました。これは自動車税の納付による「前払費用」の増加8億82百万円、手元資金の圧縮による「現金及び預金」の減少4億18百万円が主な要因であります。

固定資産の残高は454億49百万円となり、前連結会計年度末残高442億56百万円と比べて11億93百万円増加いたしました。これはオペレーティング・リース取引の契約増加による「賃貸資産」の増加13億66百万円、パーキング事業用土地の売却による「土地」の減少95百万円、「のれん」の償却による減少87百万円が主な要因であります。

繰延資産の残高は36百万円となり、前連結会計年度末残高41百万円と比べて5百万円減少いたしました。

以上の結果、資産合計は当第1四半期連結会計期間末残高770億25百万円となり、前連結会計年度末残高753億82百万円と比べて16億42百万円増加いたしました。

<負債の状況>

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は346億6百万円となり、前連結会計年度末残高309億67百万円と比べて36億39百万円増加いたしました。これは、「コマーシャル・ペーパー」の増加40億円、「1年内償還予定の社債」の増加9億60百万円、納税等による「未払法人税等」の減少7億16百万円、「短期借入金」の減少6億円が主な要因であります。

固定負債の残高は276億4百万円となり、前連結会計年度末残高298億44百万円と比べて22億39百万円減少いたしました。これは「社債」の減少12億50百万円、「長期借入金」の減少9億15百万円が主な要因であります。

以上の結果、負債合計は当第1四半期連結会計期間末残高622億11百万円となり、前連結会計年度末残高608億11百万円と比べて14億円増加いたしました。

<純資産の状況>

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は148億14百万円となり、前連結会計年度末残高145億71百万円と比べて2億42百万円増加いたしました。これは、「四半期純利益」の計上による「利益剰余金」の増加4億92百万円、配当金の支払による「利益剰余金」の減少2億26百万円が主な要因であります。

<キャッシュ・フローの状況>

当第1四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末より4億18百万円減少し、12億73百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、△18億76百万円（前年同期は△2億5百万円）となりました。これは主に、「税金等調整前四半期純利益」が8億88百万円となったこと、オペレーティング・リース取引の契約増加により「賃貸資産の純増減額（△は増加）」△28億34百万円が「減価償却費」17億9百万円を上回ったこと、自動車税の納付による前払費用の増加等により「その他」が△9億29百万円となったこと及び「法人税等の支払額」△8億28百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、△3億16百万円（前年同期は△84百万円）となりました。これは主に、パーキング事業における機器及び構築物の購入等による「有形及び無形固定資産の取得による支出」△2億12百万円及び「投資有価証券の取得による支出」△1億30百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、17億73百万円（前年同期は99百万円）となりました。これは主に、「コマーシャル・ペーパーの発行による収入」110億円が「コマーシャル・ペーパーの償還による支出」△70億円を上回ったこと、「借入れによる収入」12億円が「借入金の返済による支出」△28億83百万円を下回ったこと及び「社債の償還による支出」△2億90百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は、堅調に推移いたしました。当第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、現時点では、2012年4月27日に公表いたしました業績予想に変更はございません。なお、引き続き今後の業績動向を踏まえ精査しており、修正の必要が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更  
(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、2012年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

当社及び連結子会社は、当第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2012年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2012年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,702,426	1,283,598
受取手形及び売掛金	5,855,602	5,850,091
リース・メンテナンス未収入金	1,755,711	1,971,694
リース投資資産	17,230,952	16,958,900
商品及び製品	728,103	718,932
仕掛品	75,321	72,685
原材料及び貯蔵品	238,991	250,638
前払費用	1,605,328	2,487,459
繰延税金資産	821,698	656,025
その他	1,071,522	1,290,042
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	31,084,660	31,539,070
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	46,183,463	47,661,731
減価償却累計額	△24,911,290	△25,022,643
貸貸資産(純額)	21,272,173	22,639,087
土地	9,001,386	8,906,234
その他	9,470,599	9,555,926
減価償却累計額	△5,859,213	△5,888,856
その他(純額)	3,611,385	3,667,069
有形固定資産合計	33,884,945	35,212,391
無形固定資産		
のれん	4,781,111	4,693,688
その他	416,311	383,027
無形固定資産合計	5,197,423	5,076,716
投資その他の資産		
投資有価証券	2,007,184	2,063,609
長期前払費用	1,062,254	1,113,223
繰延税金資産	915,057	808,637
その他	1,461,243	1,413,979
貸倒引当金	△271,793	△238,835
投資その他の資産合計	5,173,946	5,160,614
固定資産合計	44,256,315	45,449,722
繰延資産	41,648	36,624
資産合計	75,382,624	77,025,417



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2012年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2012年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,011,413	7,817,310
短期借入金	5,716,000	5,116,000
コマーシャル・ペーパー	1,000,000	5,000,000
1年内償還予定の社債	1,800,000	2,760,000
1年内返済予定の長期借入金	11,052,025	10,883,817
リース債務	574,041	526,765
未払法人税等	845,687	128,803
リース・メンテナンス前受金	698,512	660,188
賞与引当金	374,000	559,000
その他	895,426	1,154,957
流動負債合計	30,967,107	34,606,843
固定負債		
社債	5,090,000	3,840,000
長期借入金	22,978,624	22,063,247
リース債務	524,523	437,969
退職給付引当金	604,337	608,790
役員退職慰労引当金	132,743	141,767
資産除去債務	176,806	181,780
その他	337,006	330,898
固定負債合計	29,844,042	27,604,452
負債合計	60,811,149	62,211,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,529,135	2,529,135
資本剰余金	4,155,974	4,155,974
利益剰余金	7,940,673	8,206,659
自己株式	△6,026	△6,026
株主資本合計	14,619,756	14,885,742
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△57,202	△80,542
その他の包括利益累計額合計	△57,202	△80,542
新株予約権	8,920	8,920
純資産合計	14,571,475	14,814,120
負債純資産合計	75,382,624	77,025,417

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)
売上高	11,662,851	12,308,340
売上原価	8,659,124	9,207,181
売上総利益	3,003,727	3,101,159
販売費及び一般管理費		
役員報酬	127,195	132,777
給料手当及び賞与	706,919	698,132
賞与引当金繰入額	236,339	187,788
退職給付費用	68,989	66,888
役員退職慰労引当金繰入額	9,513	9,023
貸倒引当金繰入額	△3,984	△1,385
のれん償却額	104,139	104,422
その他	931,171	927,663
販売費及び一般管理費合計	2,180,281	2,125,311
営業利益	823,446	975,847
営業外収益		
受取配当金	26,792	27,789
その他	17,623	11,612
営業外収益合計	44,416	39,401
営業外費用		
支払利息	87,081	71,736
支払手数料	7,287	8,564
その他	21,027	18,288
営業外費用合計	115,397	98,589
経常利益	752,465	916,660
特別利益		
固定資産売却益	—	14
投資有価証券売却益	—	1,445
特別利益合計	—	1,460
特別損失		
固定資産除売却損	23,721	27,035
投資有価証券売却損	—	2,938
投資有価証券評価損	2,466	—
特別損失合計	26,188	29,974
税金等調整前四半期純利益	726,276	888,146
法人税、住民税及び事業税	360,297	110,645
法人税等調整額	△73,978	285,138
法人税等合計	286,319	395,784
少数株主損益調整前四半期純利益	439,957	492,361
四半期純利益	439,957	492,361

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	439,957	492,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,453	△23,340
その他の包括利益合計	14,453	△23,340
四半期包括利益	454,410	469,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	454,410	469,021
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	726,276	888,146
減価償却費	1,534,720	1,709,022
のれん償却額	104,139	104,422
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,005	△2,744
受取利息及び受取配当金	△28,145	△28,698
支払利息	87,081	71,736
売上債権の増減額(△は増加)	△65,592	5,510
たな卸資産の増減額(△は増加)	△191,646	338
リース投資資産の純増減額(△は増加)	429,803	197,044
貸貸資産の純増減額(△は増加)	△1,435,022	△2,834,251
仕入債務の増減額(△は減少)	△511,591	△194,102
利息及び配当金の受取額	28,620	28,703
利息の支払額	△73,419	△63,741
法人税等の支払額	△223,041	△828,626
法人税等の還付額	1,723	—
その他	△585,426	△929,282
営業活動によるキャッシュ・フロー	△205,526	△1,876,521
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△10,000	—
定期預金の払戻による収入	10,000	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△122,929	△212,052
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	3,642
固定資産の除却による支出	△797	△2,271
投資有価証券の取得による支出	△3,750	△130,385
投資有価証券の売却による収入	—	36,081
その他	43,446	△11,186
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84,030	△316,172
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	500,000	100,000
短期借入金の返済による支出	△516,700	△700,000
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	5,000,000	11,000,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△4,000,000	△7,000,000
長期借入れによる収入	1,700,000	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△2,040,180	△2,183,584
社債の償還による支出	△290,000	△290,000
リース債務の返済による支出	△17,871	△15,869
配当金の支払額	△226,376	△226,375
その他	△9,511	△10,303
財務活動によるキャッシュ・フロー	99,360	1,773,866
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△190,196	△418,828
現金及び現金同等物の期首残高	2,286,558	1,692,426
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,096,362	1,273,598

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2011年4月1日至2011年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	リース事業	自動車 メンテ ナンス 受託事業	燃料販売 事業	ケミカル 事業	パーキング 事業	計				
売上高										
(1) 外部顧客 への売上 高	5,563,301	1,863,349	677,295	2,553,124	863,637	11,520,707	142,144	11,662,851	-	11,662,851
(2) セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	39,835	66,896	3,046	-	2,152	111,930	-	111,930	(△111,930)	-
計	5,603,137	1,930,245	680,341	2,553,124	865,790	11,632,638	142,144	11,774,782	(△111,930)	11,662,851
セグメント 利益	308,518	96,073	177,979	115,162	73,630	771,364	49,081	820,446	3,000	823,446

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、卸売自動車用品の販売業務、損害保険代理店業務並びに不動産の賃貸及び管理等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2012年4月1日至2012年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	リース事業	自動車 メンテ ナンス 受託事業	燃料販売 事業	ケミカル 事業	パーキング 事業	計				
売上高										
(1) 外部顧客 への売上 高	5,813,009	1,947,675	674,290	2,645,237	917,592	11,997,805	310,535	12,308,340	-	12,308,340
(2) セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	33,573	77,187	8,834	-	1,435	121,030	-	121,030	(△121,030)	-
計	5,846,582	2,024,862	683,125	2,645,237	919,028	12,118,836	310,535	12,429,371	(△121,030)	12,308,340
セグメント 利益	357,454	87,833	229,335	155,268	79,094	908,986	63,860	972,847	3,000	975,847

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、卸売自動車用品の販売業務、損害保険代理店業務並びに不動産の賃貸及び管理等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

#### 4. その他

##### (1) 株式取得に関する株式譲渡契約締結

(前田機工株式会社の株式取得)

当社は、2012年6月20日開催の取締役会において、前田機工株式会社の株式を2012年8月22日付(予定)で取得することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。

##### ①株式取得の理由

前田機工株式会社は、全国9箇所に支店を有し、機械工具類の卸売を手掛けております。特に自動車整備器具については、商品の企画・開発に取り組んでおり、「NAO-SU/ナオス」、「AUTRY/オートライ」、「NEON/ネオン」の独自ブランドを有しております。

当社は、当社グループのお取引先である全国約7,000件の自動車整備工場へ同社の自動車整備器具をはじめとする工具等の販売を目指すとともに、当社グループが取り扱う化学品等を同社の約2,000社のお取引先への販売拡大を目指すために、前田機工株式会社の株式を取得することといたしました。

##### ②株式取得の相手の名称

屋敷 高夫氏

##### ③株式取得する会社の名称、事業内容、規模

ア. 名称	: 前田機工株式会社		
イ. 事業内容	: 機械工具卸売業、自動車整備工具卸売業		
ウ. 規模	: 資本金	275百万円	
	: 純資産	921百万円 (2011年12月期)	
	: 総資産	3,587百万円 (2011年12月期)	
	: 売上高	6,255百万円 (2011年12月期)	
	: 当期純利益	56百万円 (2011年12月期)	

##### ④株式取得の時期

ア. 取締役会決議	: 2012年6月20日
イ. 株式譲渡契約締結日	: 2012年6月20日
ウ. 株式取得日	: 2012年8月22日(予定)

##### ⑤取得する株式数、取得価額及び取得後の持分比率

ア. 取得株式数	: 3,992,000株以上(予定) (注)
イ. 取得価額	: 相手方との守秘義務契約を締結しているため、開示を控えさせていただきます。
ウ. 取得後の持分比率	: 85%以上(予定) (注)

(注) 取得株式数は、屋敷 高夫氏の株式取りまとめ数により決定し、株式譲渡日までに確定いたします。

##### ⑥資金の調達方法

自己資金及び銀行借入(予定)